

第6学年 A 体づくり運動

◆「内容のまとめりと評価規準」

単元の到達目標（小単元のねらい）		
○自分や仲間の体の状態に気づき，体の調子を整えたり，仲間と交流したりするためのいろいろな運動を行うことができる。 ○仲間と助け合い，場や用具の安全に気を付けながら，運動に進んで取り組むことができる。 ○気づき－調整－交流のねらいがあることを知り，ねらいに応じた運動を選んだり，運動の行い方を工夫したりすることができる。		
時数		
1 2		
知識・運動	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
次の運動の楽しさや喜びを味わい，その行い方を理解しているとともに，体を動かす心地よさを味わったり，体の動きを高めたりしている。 ・体ほぐしの運動では，手軽な運動を行い，心と体との関係に気付いたり，仲間と関わり合ったりしている。 ・体の動きを高める運動では，ねらいに応じて，体の柔らかさ，巧みな動き，力強い動き，動きを持続する能力を高めるための運動をしている。	自己の体の状態や体力に応じて，運動の行い方を工夫しているとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	運動に積極的に取り組み，約束を守り助け合って運動をしようとしたり，仲間の考えや取組を認めようとしたり，場や用具の安全に気を配ったりしている。

第6学年 B 器械運動

◆「内容のまとめりごとの評価規準」

単元の到達目標（小単元のねらい）		
○基本的な上がり技や支持回転技，下り技に取り組み，それぞれについて自分の力に合った技が安定してできるとともに，その発展技ができる。 ○できるようになった技を繰り返したり，組み合わせたりすることができる。 ○約束を守り，友達と助け合って，安全に運動することができる。 ○自分の力に合っためあてを持ち，練習のしかたを工夫することができる。 ○基本的な支持跳び越し技が安定してできるとともに，その発展技ができる。 ○今できる技を生かして，友達とリズムを合わせて跳んだり，連続して調子よく跳んだりすることができる。 ○跳び箱運動に進んで取り組み，約束を守り助け合って運動したり，場や器械・器具の安全に気を配ったりすることができる。 ○自分のめあてに応じた練習の場や段階を選び，工夫して練習することができる。		
時数		
16		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
次の運動の楽しさや喜びを味わい，その行い方を理解しているとともに，その技を身に付けている。 ・マット運動では，回転系や巧技系の基本的な技を安定して行ったり，その発展技を行ったり，それらを繰り返したり組み合わせたりしている。 ・鉄棒運動では，支持系の基本的な技を安定して行ったり，その発展技を行ったり，それらを繰り返したり組み合わせたりしている。 ・跳び箱運動では，切り返し系や回転系の基本的な技を安定して行ったり，その発展技を行ったりしている。	自己の能力に適した課題の解決の仕方や技の組み合わせ方を工夫しているとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	運動に積極的に取り組み，約束を守り助け合って運動をしようとしたり，仲間の考えや取組を認めようとしたり，場や器械・器具の安全に気を配ったりしている。

第6学年 C 陸上運動

◆「内容のまとめりと評価規準」

単元の到達目標（小単元のねらい）		
○走る距離やバトンパスなどのルールを定めて競走したり，自分（チーム）の記録の伸びや目標とする記録の到達を目指したりしながら，一定の距離を全力で走ることができる。 ○運動に進んで取り組み，約束を守り，助け合って運動をしたり，場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ○自分（チーム）の記録を高めるために，課題の解決のしかたを知り，練習の場や段階を選ぶことができる。 ○インターバルの距離やハードルの台数などのルールを定めて競走したり，自己の記録の伸びや目標とする記録の到達を目指したりしながら，ハードルをリズムカルに走り越えることができる。 ○運動に進んで取り組み，約束を守り助け合って運動したり，場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ○自分の能力に適した課題の解決のしかた，競走や記録への挑戦のしかたを工夫することができる。 ○リズムカルな助走から足裏全体で踏み切り，遠くへ跳ぶことができる。 ○より遠くへ跳ぶために，進んで運動に取り組むことができる。 ○約束を守り友達と助け合って運動したり，安全に気を付けて運動したりすることができる。 ○より遠くへ跳ぶための練習のしかたや競争のしかたを工夫することができる。		
時数		
19		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
次の運動の楽しさや喜びを味わい，その行い方を理解しているとともに，その技能を身に付けている。 ・短距離走・リレーでは，一定の距離を全力で走ったり，滑らかなバトンの受渡しをしたりしている。 ・ハードル走では，ハードルをリズムカルに走り越えている。 ・走り幅跳びでは，リズムカルな助走から踏み切って跳んでいる。 ・走り高跳びでは，リズムカルな助走から踏み切って跳んでいる。	自己の能力に適した課題の解決の仕方，競争や記録への挑戦の仕方を工夫しているとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	運動に積極的に取り組み，約束を守り助け合って運動をしようとしたり，勝敗を受け入れようとしたり，仲間の考えや取組を認めようとしたり，場や用具の安全に気を配ったりしている。

第6学年 D 水泳運動

◆「内容のまとめりごとの評価規準」

単元の到達目標（小単元のねらい）		
○自己の能力に適した課題をもち、クロールや平泳ぎの技能を身に付け、続けて長く泳ぐことができる。 ○運動に進んで取り組み、互いに協力して水泳をしたり、水泳の心得を守って安全に気を配ったりすることができる。 ○自己の能力に適した課題を決め、課題の解決のしかたや記録への挑戦のしかたを工夫することができる。		
時数		
10		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
次の運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解しているとともに、その技能を身に付けている。 ・クロールでは、手や足の動きに呼吸を合わせて続けて長く泳いでいる。 ・平泳ぎでは、手や足の動きに呼吸を合わせて続けて長く泳いでいる。 ・安全確保につながる運動では、背浮きや浮き沈みをしながら続けて長く浮いている。	自己の能力に適した課題の解決の仕方や記録への挑戦の仕方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	運動に積極的に取り組み、約束を守り助け合って運動をしようとしたり、仲間の考えや取組を認めようとしたり、水泳運動の心得を守って安全に気を配ったりしている。

第6学年 E ボール運動

◆「内容のまとめりと評価規準」

単元の到達目標（小単元のねらい）		
○ボール操作やボールを受けるための動きによって攻めたり，それを防ぐ動きによって守ったりして簡易化されたゲームをすることができる。 ○運動に進んで取り組み，ルールを守り助け合って運動したり，場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ○ルールを工夫したり，自分のチームの特徴に応じた作戦を立てたりすることができる。 ○ボールを打ち返す攻撃や隊形をとった守備によって攻防をし，簡易化されたゲームをすることができる。 ○運動に進んで取り組み，ルールを守り助け合って運動したり，場や用具の安全に気を配ったりすることができる。 ○ルールや作戦を工夫したり，自分のチームの特徴に応じた作戦を立てたりすることができる。		
時数		
19		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
次の運動の楽しさや喜びを味わい，その行い方を理解していると同時に，その技能を身に付け，簡易化されたゲームをしている。 ・ゴール型では，ボール操作とボールを持たないときの動きによって，簡易化されたゲームをしている。 ・ネット型では，個人やチームによる攻撃と守備によって，簡易化されたゲームをしている。 ・ベースボール型では，ボールを打つ攻撃と隊形をとった守備によって，簡易化されたゲームをしている。	ルールを工夫したり，自己やチームの特徴に応じた作戦を選んだりしていると同時に，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	運動に積極的に取り組み，ルールを守り助け合って運動をしようとしたり，勝敗を受け入れようとしたり，仲間の考えや取組を認めようとしたり，場や用具の安全に気を配ったりしている。

第6学年 F 表現運動

◆「内容のまとまりごとの評価規準」

単元の到達目標（小単元のねらい）		
○いろいろな題材から表したいイメージをとらえ、即興的な表現や簡単なひとまとまりの動きで踊ることができる。 ○動きに変化と起伏をつけて簡単な群の動きで表現し、作品にまとめることができる。 ○互いのよさを認め合って助け合って練習や発表をしたり、場の安全をに気を配ったりすることができる。 ○自分やグループの課題の解決に向けて、練習や発表のしかたを工夫できるようにする。 ○踊りの特徴をとらえ、音楽に合わせて簡単なステップや動きで踊ることができる。 ○基本的なステップや動きを身に付けて、音楽に合わせてみんなで楽しく踊って交流することができる。 ○互いのよさを認め合い助け合って練習や発表をしたり、場の安全に気を配ったりすることができる。 ○曲の特徴を生かした動きになるように、踊り方やかけ声を工夫することができる。		
時数		
6		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
次の運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解しているとともに、表したい感じを表現したり踊りで交流したりしている。 ・表現では、いろいろな題材からそれらの主な特徴を捉え、表したい感じをひと流れの動きで即興的に踊ったり、簡単なひとまとまりの動きにして踊ったりしている。 ・フォークダンスでは、日本の民踊や外国の踊りから、それらの踊り方の特徴を捉え、音楽に合わせて簡単なステップや動きで踊っている。	自己やグループの課題の解決に向けて、表したい内容や踊りの特徴を捉えた練習や発表・交流の仕方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	運動に積極的に取り組み、互いのよさを認め合い助け合って踊ろうとしたり、場の安全に気を配ったりしている。

6年

第3章「病気の予防」 第6学年 配当授業時数 8時間

章の目標	病気の予防に関する課題を見つけ、よりよい解決に向けて考える活動を通して、病気の予防には、病原体が体に入るのを防ぐこと、病原体に対する体の抵抗力を高めることおよび望ましい生活習慣を身につけることが必要であること、また、喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は健康を損なう原因となること、更に、地域において保健に関わるさまざまな活動が行われていることなどを理解できるようにする。
------------------------------	--

単元名	学習内容	観点別の評価規準
① 病気の起こり方	・病気は、病原体、体の抵抗力、生活行動、環境などが関わり合って起こること。	○病気は、病原体、体の抵抗力、生活行動、環境が関わり合って起こることを、言ったり書いたりしている。(知識・技能) ○病気の起こり方について、課題を見つけ、その解決に向けて考え、それを説明したり伝え合ったりしている。(思考・判断・表現) ○学習内容に関心を持ち、よりよく学ぼうとする意欲をもって、学習に粘り強く取り組もうとしている。(主体的に学習に取り組む態度) ○他者の考えも受け入れながら進め方を工夫改善するなど、自らの学習を調整しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)
② 感染症の予防	・病原体にはたくさんの種類があり、感染の仕方や、感染症の症状はさまざまであること。 ・感染症の予防には、病原体が体に入るのを防ぐことや、病原体に対する体の抵抗力を高めることが必要であること。	○感染症の予防には、病原体が体に入るのを防ぐことや病原体に対する体の抵抗力を高めること、感染症にかかったら早めに治療を受け、安静にすることで回復を早めることが必要であることを、言ったり書いたりしている。(知識・技能) ○感染症の予防について、課題を見つけ、その解決に向けて考え、それを説明したり伝え合ったりしている。(思考・判断・表現) ○学習内容に関心を持ち、よりよく学ぼうとする意欲をもって、学習に粘り強く取り組もうとしている。(主体的に学習に取り組む態度) ○他者の考えも受け入れながら進め方を工夫改善するなど、自らの学習を調整しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)

単元名	学習内容	観点別の評価規準
③ 生活習慣病の 予防 1	・生活習慣病の予防には、健康によい生活習慣を身につけることが必要であること。	○心臓病や脳卒中などの生活習慣病の予防には、適切な運動を行い、栄養の偏りのない食事をとることなど、望ましい生活習慣を身につける必要があることを、言ったり書いたりしている。(知識・技能) ○心臓病や脳卒中などの生活習慣病の予防について、課題を見つけ、その解決に向けて考え、それを説明したり伝え合ったりしている。(思考・判断・表現) ○学習内容に関心をもち、よりよく学ぼうとする意欲をもって、学習に粘り強く取り組もうとしている。(主体的に学習に取り組む態度) ○他者の考えも受け入れながら進め方を工夫改善するなど、自らの学習を調整しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)
④ 生活習慣病の 予防 2	・生活習慣病のうち、むし歯や歯周病の予防には、口の中を清潔にしておくような生活習慣を身につけることが必要であること。	○むし歯や歯周病などの生活習慣病の予防には、口腔の衛生を保つことなど、望ましい生活習慣を身につける必要があることを、言ったり書いたりしている。(知識・技能) ○むし歯、歯周病などの生活習慣病の予防について、課題を見つけ、その解決に向けて考え、それを説明したり伝え合ったりしている。(思考・判断・表現) ○学習内容に関心をもち、よりよく学ぼうとする意欲をもって、学習に粘り強く取り組もうとしている。(主体的に学習に取り組む態度) ○他者の考えも受け入れながら進め方を工夫改善するなど、自らの学習を調整しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)
⑤ 喫煙の害と健康	・喫煙により、呼吸や心臓のはたらきに対する負担などがすぐに現れること。 ・周囲の人も受動喫煙で害を受けること。 ・喫煙を長い間続けると、病気にかかるやすくなること。	○喫煙は、健康を損なう原因となることを、言ったり書いたりしている。(知識・技能) ○喫煙の害と健康について、課題を見つけ、その解決に向けて考え、それを説明したり伝え合ったりしている。(思考・判断・表現) ○学習内容に関心をもち、よりよく学ぼうとする意欲をもって、学習に粘り強く取り組もうとしている。(主体的に学習に取り組む態度) ○他者の考えも受け入れながら進め方を工夫改善するなど、自らの学習を調整しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)

単元名	学習内容	観点別の評価規準
⑥ 飲酒の害と健康	・飲酒により、判断力が鈍る、呼吸や心臓が苦しくなるなどの影響がすぐに現れること。 ・飲酒を長い間続けると、病気の原因になること。	○飲酒は、健康を損なう原因となることを、言ったり書いたりしている。(知識・技能) ○飲酒の害と健康について、課題を見つけ、その解決に向けて考え、それを説明したり伝え合ったりしている。(思考・判断・表現) ○学習内容に関心をもち、よりよく学ぼうとする意欲をもって、学習に粘り強く取り組もうとしている。(主体的に学習に取り組む態度) ○他者の考えも受け入れながら進め方を工夫改善するなど、自らの学習を調整しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)
⑦ 薬物乱用の害と健康	・薬物乱用は、1回の乱用でも死に至ることがあること。 ・乱用を続けると止められなくなり、心身の健康に大きな影響を及ぼすこと。	○薬物乱用は、健康を損なう原因となることを、言ったり書いたりしている。(知識・技能) ○薬物乱用の害と健康について、課題を見つけ、その解決に向けて考え、それを説明したり伝え合ったりしている。(思考・判断・表現) ○学習内容に関心をもち、よりよく学ぼうとする意欲をもって、学習に粘り強く取り組もうとしている。(主体的に学習に取り組む態度) ○他者の考えも受け入れながら進め方を工夫改善するなど、自らの学習を調整しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)
⑧ 地域の保健活動	・地域では、人々の病気を予防するために、さまざまな保健活動が行われていること。	○地域では、保健に関わるさまざまな活動が行われていることを、言ったり書いたりしている。(知識・技能) ○地域の保健活動について、課題を見つけ、その解決に向けて考え、それを説明したり伝え合ったりしている。(思考・判断・表現) ○学習内容に関心をもち、よりよく学ぼうとする意欲をもって、学習に粘り強く取り組もうとしている。(主体的に学習に取り組む態度) ○他者の考えも受け入れながら進め方を工夫改善するなど、自らの学習を調整しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)